1か

伝道者とともにいたピレモン

ピレモン 1:4〜7　私は、祈りのうちにあなたのことを覚え、いつも私の神に感謝しています。それは、主イエスに対してあなたが抱いている信仰と、すべての聖徒に対するあなたの愛とについて聞いているからです。私たちの間でキリストのためになされているすべての良い行ないをよく知ることによって、あなたの信仰の交わりが生きて働くものとなりますように。私はあなたの愛から多くの喜びと慰めとを受けました。それは、聖徒たちの心が、兄弟よ、あなたによって力づけられたからです。

1. 伝道者パウロがあいさつの言葉を伝えました（ピレ 1:4〜7）

1）パウロは、祈るたびピレモンを覚え、神様に感謝をささげました（ピレ 1:4）
2）信徒たちに対する愛と信仰について聞いたからです（ピレ 1:5）
3）ピレモンの愛によって、信徒たちは平安を受けました（ピレ 1:7）

2. ピレモンは、次のような人でした

1）パウロの同労者でした
2）コロサイ教会の指導者でした
3）オネシモの主人でした

3. ピレモンはオネシモを助けました

1）オネシモは犯罪者でした　　2）ピレモンの奴隷でした
3）後にコロサイ教会の指導者を助けました

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

02

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば

2か　伝道運動を起こしたコロサイ

ピレモン 1:5〜7　それは、主イエスに対してあなたが抱いている信仰と、すべての聖徒に対するあなたの愛とについて聞いているからです。私たちの間でキリストのためになされているすべての良い行ないをよく知ることによって、あなたの信仰の交わりが生きて働くものとなりますように。私はあなたの愛から多くの喜びと慰めとを受けました。それは、聖徒たちの心が、兄弟よ、あなたによって力づけられたからです。

1. コロサイ地域の特性は次のとおりです

1) 古代ブルギア州（ローマに属したアジア州）の都市でした
2) エペソからタルソ、シリヤ、ユーフラテスに行く貿易通路でした
3) 偶像都市と混合宗教が蔓延しており、アンティオコス３世（在位 B.C.223〜187）がユダヤ人を移住させところでした

2. 捨てられたところでした

1) 霊的に捨てられたところでした
2) 信徒たちが割礼を教えました（コロ 1:21、2:13）
3) 昔の習性を持つ地域でした

3. 福音が伝えられたところでした

1) エパフラスによって福音が伝わりました（コロ 4:12〜13）
2) ピレモン、アルキポなどがいるところでした
3) パウロの特別祈りの中にある教会でした

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

09

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば

3か

犯罪者であったオネシモ

ピレモン 1:8～22　私は、あなたのなすべきことを、キリストにあって少しもはばからず命じることができるのですが、こういうわけですから、むしろ愛によって、あなたにお願いしたいと思います。年老いて、今はまたキリスト・イエスの囚人となっている私パウロが、獄中で生んだわが子オネシモのことを、あなたにお願いしたいのです。　（ 8～10）

1. オネシモは犯罪者でした

1）ピレモンの奴隷でした（コロ 4:7～9）
2）罪を犯してして逃げました（ピレ 1:10～17）

2. オネシモが福音を受けました

1）パウロが閉じ込められている間に福音を受けた者でした（ピレ 1:9～10）
2）パウロはオネシモを「獄中で生んだわが子」と言いました（ピレ 1:10）
3）パウロはオネシモを自分とピレモンに役に立つ者であると言いました（ピレ 1:11）
4）パウロは、オネシモを「私の心そのもの」と言いました（ピレ 1:12）
5）ピレモンに代わって、パウロに仕える者でした（ピレ 1:13）

3. オネシモは伝道者になりました

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

16

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば

4か　異端者の中にあるコロサイ教会

ピレモン 1:23～25　キリスト・イエスにあって私とともに囚人となっているエパフラスが、あなたによろしくと言っています。私の同労者たちであるマルコ、アリスタルコ、デマス、ルカからもよろしくと言っています。主イエス・キリストの恵みが、あなたがたの霊とともにありますように。

1. 異端が横行したところでした

1）律法主義が横行していました
　－ アンティオコス３世の時にユダヤ人2,000人が移住し、律法主義が入りました
2）天使を崇拝しました　－ 天使が神と人間の仲介者であると錯覚しました
3）偶像を崇拝しました

2. 一般信徒によって福音が宣べ伝えられたところでした

1）エパフラスがコロサイ教会を開拓しました（ピレ 1:23）
2）ピレモンはコロサイ教会の重職者でした
3）アルキポはコロサイ教会の責任ある働き人でした

3. パウロの祈りが集中したところでした

1）あらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみこころに関する真の知識に満たされるように祈りました（コロ 1:9）
2）神を知る知識を増し加えられるように祈りました（コロ 1:9～10）
3）まことの慰めを与えるためにテキコを送りました（コロ 4:7～8）

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

23

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- [x] 聖書
- [ ] 献金
- [ ] 筆記用具
- [ ] ＜子どもの祈りの手帳＞
- [ ] 週報を読む

一週間握るみことば

5か　監獄で送った福音の手紙

ピレモン 1:1〜25　キリスト・イエスの囚人であるパウロ、および兄弟テモテから、私たちの愛する同労者ピレモンへ。また、姉妹アピヤ、私たちの戦友アルキポ、ならびにあなたの家にある教会へ。私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安があなたがたの上にありますように。（1〜3）

1. あいさつのことばを伝えました

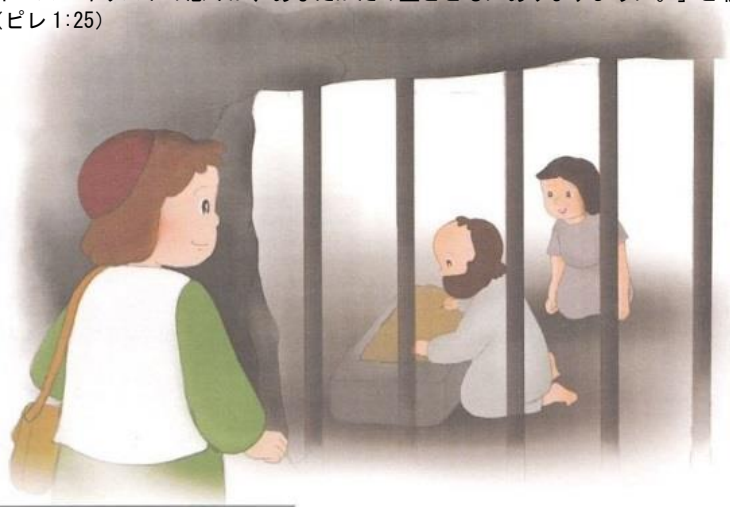
1）ピレモンは常にパウロの祈りの中にいました（ピレ 1:4）
2）パウロは、ピレモンによって常に感謝しました（ピレ 1:4）
3）信徒たちがピレモンの愛によって多くの喜びと慰めを受けたと伝えました（ピレ 1:7）

2.　オネシモのために難しいお願いをしました

1）オネシモを「獄中で生んだわが子」と言いました（ピレ 1:10）
2）「前には役に立たない者でしたが、今は、役に立つ者」と言いました（ピレ 1:11）
3）「私の心そのもの」と言いました（ピレ 1:12）
4）オネシモを永遠な弟子として取り戻しました（ピレ 1:15）
5）オネシモを迎えるのをパウロ自身を迎えるようにしてくれるように頼みました（ピレ 1:17）

3.　個人的なお願いと安否を伝えました

1）「私の宿の用意もしておいてください。」とお願いしました（ピレ 1:22）
2）エパフラス、マルコ、アリスタルコ、デマス、ルカからもよろしくと言いました（ピレ 1:24）
3）「主イエス・キリストの恵みが、あなたがたの霊とともにありますように。」と祝福しました（ピレ 1:25）



聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

30

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ✓ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば